

令和2年度の学校評価

<p>本年度の重点目標</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 全校生徒の学力向上 2. キャリア教育とインターンシップの強化 3. 挨拶を基本に自立した明るい生徒の育成 4. 姉妹校への入学者増 5. 授業改革と教員の授業力向上 6. 部活動の活性化と強化及び安全管理と事故防止 7. 校内環境の整備 8. いじめ防止 9. 教員の生徒募集に関する意識の向上 10. 教職員の業務改善 11. 地域との連携・交流の推進 12. 生徒・保護者との信頼関係構築 13. 新型コロナウイルス感染症の感染予防 	
担当分掌	重点目標	重点項目
<p>教務</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上 	<p>基礎学力指導の実施</p>
		<p>実力試験の有効活用</p>
		<p>学習習慣の定着</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・授業改善の取り組み 	<p>研究授業・授業アンケートの実施</p>
		<p>保護者対象公開授業の実施</p>
		<p>校内研修の実施</p>
		<p>教科会の活性化</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の効率化 	<p>教務内規等の検討・策定</p>
		<p>手引等文書類の充実</p>
<p>情報管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学内コンピュータネットワークの 運営・保守・管理を行う 	<p>ネットワークの保守・管理</p>
		<p>サーバ類の保守・管理</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・情報機器の活用のための ガイドライン・マニュアルの整備を行う 	<p>情報機器の保守・管理</p>
		<p>各種ガイドライン・マニュアルの作成、整備</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・既存のシステムの活用および 更新の検討を行う 	<p>一斉配信メールの活用</p>
		<p>ホームページの活用</p>
		<p>新規システムの検討・更新</p>
<p>総務</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校内環境の整備 	<p>設備・施設の管理・営繕および正しい利用法の啓発</p>
		<p>校内の学習環境や設備の充実</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・安心安全な校内施設の利用啓発 	<p>環境美化の徹底・美化強化週間の実施</p>
		<p>廃棄物の減量とリサイクル意識の向上</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・経費削減の啓発および具体的な実施 	<p>適切な備品・消耗品の調達と修繕</p>
		<p>経費節減(省エネ・節約)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時における危機管理意識の向上 	<p>式典の計画・実施及び改善</p>
		<p>次年度行事予定の見直し・調整</p>
		<p>避難訓練の計画・実施</p>

担当分掌	重点目標	重点項目
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> 進学への意識付け 進路未定者の減少 姉妹校への入学者増 正社員雇用内定率の向上 	各学年に適した進路ガイダンスの実施
		『進路の手引き』など内部・外部の情報誌を有効活用
		保護者対象進路説明会や保護者会などで家庭への進路情報の提供および姉妹校入学の特典の周知
		職業観を高めるためのインターンシップの実施
		進路を考える材料としての適性診断の複数回実施
		キャリア教育の推進
		入試改革に向けた情報の提供
		変化する進路情報の提供
各学年一人当たりの担任による複数回の個人面談の実施		
生徒会	<ul style="list-style-type: none"> 行事の円滑な運用および主体的参加者の増加 生徒会活動と各委員会の活性化 部活の活性化 ボランティア活動の推進 	生徒が主役になれる学校を目指し、各行事の計画的運用を図る
		各行事で活躍する委員会の拡大と学校行事への定着を図り、より多くの生徒が学校行事に主体的に参加することを目指す
		生徒会を中心とした、生徒による自治組織の運営を目指す
		生徒会新聞の隔月発行による生徒会活動の周知徹底と、生徒会研修生・実行委員の積極的育成
		ボランティア活動への参加
		校外美化清掃(美化委員と連携)および募金活動の計画実行
生活指導	<ul style="list-style-type: none"> 常に菊華高等学校生であることを自覚し、行動できる生徒を育てる 交通安全指導の充実 正しい倫理観や道徳観を身につけ「社会に役立つ人材」の資質を身につける 	挨拶の励行、ルールへの遵守、基本的な生活習慣、安全指導等、生徒の社会性の向上を図る
		自他の権利を理解し、お互いに思いやり共生する心の育成
健康管理	<ul style="list-style-type: none"> 日常の健康観察 	保健室の利用状況の把握
		新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について
		カウンセラーの活用
渉外	<ul style="list-style-type: none"> 募集定員の入学者数(特に推薦受験者数)確保 募集アイテムの充実 渉外行事の充実 	各学科・コースの入学者数増加および推薦受験者数の大幅増加
		認知度を高めるための学校紹介リーフレットと学校案内パンフレット・ホームページ等の充実および活用(各学科・コースのPR強化)
		体験会・説明会等の行事への参加者数増加および満足度の上昇
いじめ防止対策	<ul style="list-style-type: none"> 日常の観察 問題の緊急性に関する対応 アンケート、スクールカウンセラーの活用 	アンテナを高く持ち問題を感じたら、学年主任へ報告。学年で問題を精査し、必要であれば、いじめ防止対策委員会へ報告
		激しい誹謗中傷、暴力など早急な対応が求められる事案に関しては、即いじめ防止対策委員会を招集し、対応を協議
		問題の全貌を知るためにアンケートやクレペリン等を実施したり、スクールカウンセラーとのカウンセリング活用で被害者、加害者共、心のケアにつとめる
事務	<ul style="list-style-type: none"> サービス部門と位置づけ、内部・外部に対しサービス精神をもって業務に取り組む 事務室と職員室との連携と相互協力 公的補助金の獲得の最大化 予算管理における的確性 出納業務の標準化・効率化 積立金管理についての個別対応と正確性 	電話・来客対応を通して学校のイメージ向上の貢献 内外に対する親切で行き届いた対応
		確実な情報伝達(ホウ・レン・ソウ)をモットーに、組織のスムーズな運営への寄与
		就学支援金・授業料軽減等の対象生徒の申請100%達成 補助金制度に精通し的確な申請にて取り零しを防ぐ
		学園全体の制約の中で、十分に学校経営に応える予算立案及び運用管理
		校費・PTA・後援会・同窓会等の申請・出納・実績管理の標準化・効率化
		学科別・コース別・個人別と推移する中で、如何に効率化するか